

2019年度高大連携授業<後期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田大学
科目名 (サブタイトル)	「教師ミニミニ体験」 (教職への展望をひらく)	科目 担当者	(学部・学科) 高大接続センター (職・氏名) 教授 伊藤 成年 他(計3名)
授業概要	教職を目指す高校生のための講座です。大学での円滑な実習につなげるために、学習指導案の様式、読み取りや学習指導案(略案)の作成、教育専門監や教採合格者の模擬授業(ビデオ)を教材に授業づくりの要点等について学びます。教職を志す生徒のキャリア発達を促します。		
授業方法 と留意点	授業は講義と演習を組み合わせで行います。内容によっては、グループワークや全体での協議・発表が中心となりますので主体的な参加が期待されます。受講者の事前準備は必要ありません。 【先着15名で募集を締め切ります】		
授 業 計 画			
<u><10月19日(土)></u>			
第1講:(10:30~12:00) 「教職の魅力とその世界」 教授 伊藤 成年 ○自らの教職体験をもとに、児童生徒と教師の関わりによって紡ぎ出される教職の真の魅力について伝えるとともに、教職の世界について正しい理解が図られるようにします。また、それぞれが、どのような教師像を抱いているのかについて語り合い、互いに教職を目指す心を見つめ直し、考えを深めることができるようにします。(公立小学校採用20代教員による講話等45分程度を含む)			
第2講:(13:00~14:30) 「学習指導案の様式、読み取り、学習指導案(略案)の作成」 准教授 三浦 亨 ○学校の日課はほぼ授業で占められています。授業は、児童生徒にどのような力を身に付けさせるのか、ねらいや手立て・評価等の考え方が事前にしっかりと設計されている必要があります。教職への入門として、学習指導案の様式、見方、作成等について学びます。			
<u><10月26日(土)></u>			
第3講:(10:30~12:00)・第4講:(13:00~14:30) 「授業のビデオ(教育専門監)等の視聴を通して教師の表現力や題材設定力を学ぶ」 教授 伊藤 成年 ○授業力に秀でた教育専門監の授業場面のビデオ視聴を通して、児童生徒を引きつける教師の態度・振る舞い等の表現力や「めあて・学習課題」を設定するまでの学習意欲の引き出し方等について学びます。(公立中学校採用20代教員による講話等45分程度を含む) また、サンプルの学習指導案(ビデオ視聴以外)を基に、導入部分の演じ方について協議し練り上げます。(グループ協議・演習)。			
第5講:(14:45~16:15) 「秋田県教育の特色(全国学力・学習状況調査結果等の分析から) 及び教師として必要とされる資質・能力について」 教授 伊藤 成年 ○全国学力・学習状況調査において、毎回全国トップレベルの秋田県児童生徒の学力や質問紙にみる生活や家庭学習等の実態を把握します。また、このような結果が、教員の熱心な研修姿勢や地域社会の協力、県・市町村教育委員会の特色ある行政施策によってもたらされていることについて学びます。すぐれた秋田県教育の実状について幅広い知見を得ることができます。さらに、教師に必要とされる資質・能力とは何かについて考えます。			
<u>※12:00~13:00 昼食時間 両日とも昼食を持参ください。</u>			
テキスト	なし。講義資料を配布する。		
参考文献	なし。		
関連科目	なし。		
開講日時	10/19(土)		10/26(土)
	10:30~14:30		10:30~16:15
会場	カレッジプラザ		
欠席連絡先	秋田大学総合学務課 電話:018-889-3191(平日9:00~17:00) E-mail:conso@jimu.akita-u.ac.jp		